

自転車は無事故無違反

東雲高が達成 県警本部が表彰

兵庫県警が県内高校生の自転車のマナーアップを図ろうと実施したプロジェクト「無事故無違反チャレンジ」で、目標を達成した篠山東雲高校に県警本部から交通部長賞が贈られた。このほど、篠山署で表彰伝達式があり、同校生徒会長の（左）と、副会長の（右）が、署長か

ら表彰状の伝達を受けた。昨年8月1日―12月末までの期間、自転車による交通違反の検挙、人身交通事故や物件交通事故の当事者に該当しなければ目標達成。県内86校が参加し、16校が達成。うち5校に最高賞の本部長賞を、11校に交通部長賞を贈った。丹波篠山市内からは、篠山鳳鳴、篠山産業、篠山東雲の3校が参加した。同校は生徒63人中、自転車通学者は28人。

「全校生徒あけて無事故無違反だったことを誇らしく思う。スマホでいつでもどこでも気軽に音楽が聴ける環境があるが、安全な登下校のためにもそこはぐっと我慢したい。青信号でも左右確認を怠らないよう心がけた。安全な登下校や自転車運転を意識づけるためにも、新年度もチャレンジできたら」と話している。



「無事故無違反チャレンジ」で目標を達成し、学校代表として表彰を受ける篠山東雲高校の（左）と、丹波篠山市郡家で

2025年3月23日
丹波新聞